測量計算（TS・GPS）

A-SurveyPC

Windows

エース プロジェクト

2020/08

Ver2.63.4　で追加、された機能を説明します。

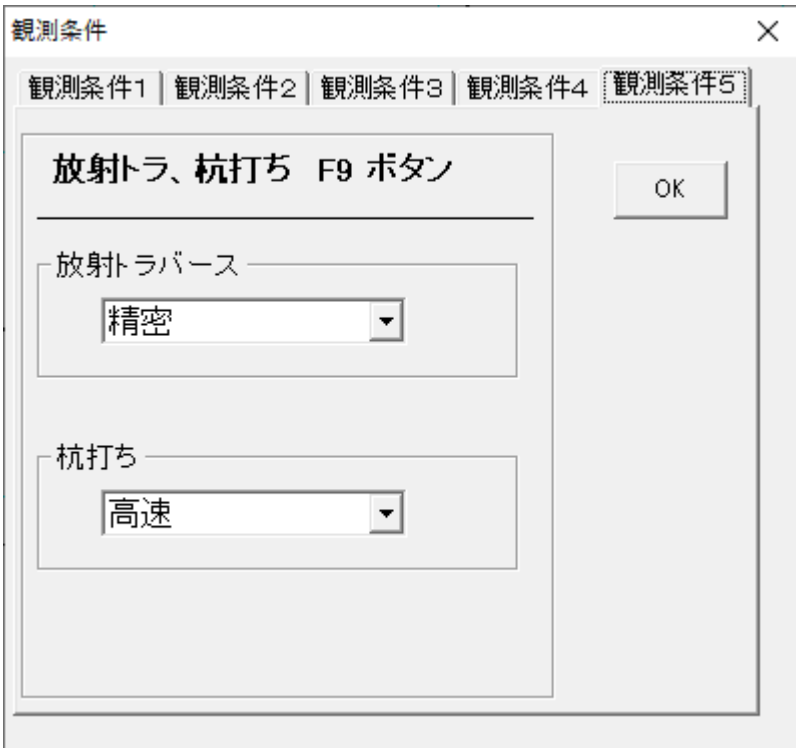
・(F9) に、測距モードを割り当て(汎用)

１、(F9) に、測距モードを割り当て(汎用)

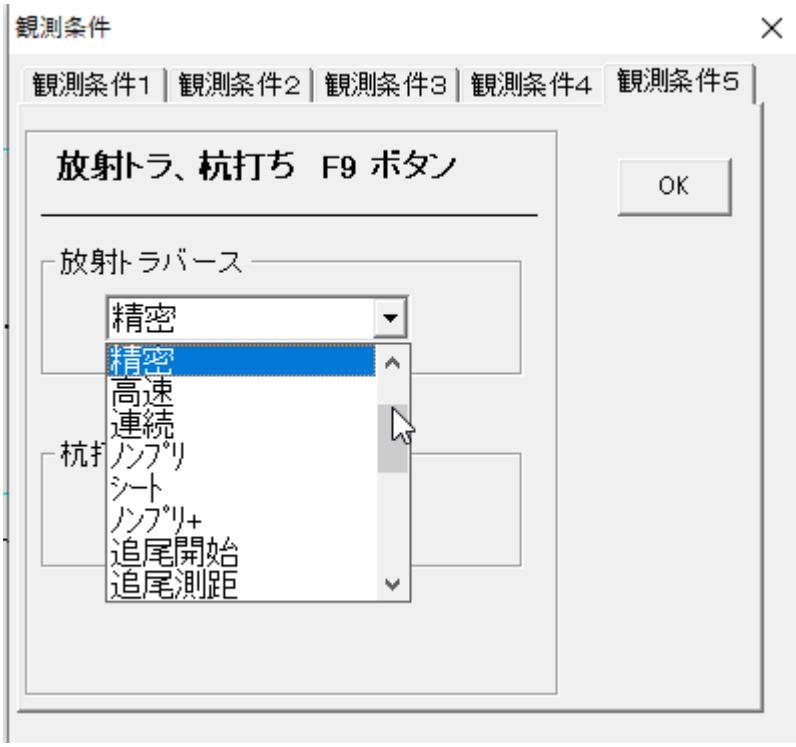
要望がありましたので、追加しました。
CF-U1 という小さな画面の、タブレットで使用されている方からです。
「追尾開始」、「追尾測距」を TS がロストした時に頻繁に、使用するとの事です。
測距モードから、の選択で使用されていますが、CF-U1 は画面が小さいので
選択ミスがあるとの事でした。
今回は、測距モードのリストから「放射トラバース」と「杭打ち」の画面で
(F9)ボタンに、任意の測距モードを割り付ける事が出来るように汎用性のある機能としました。

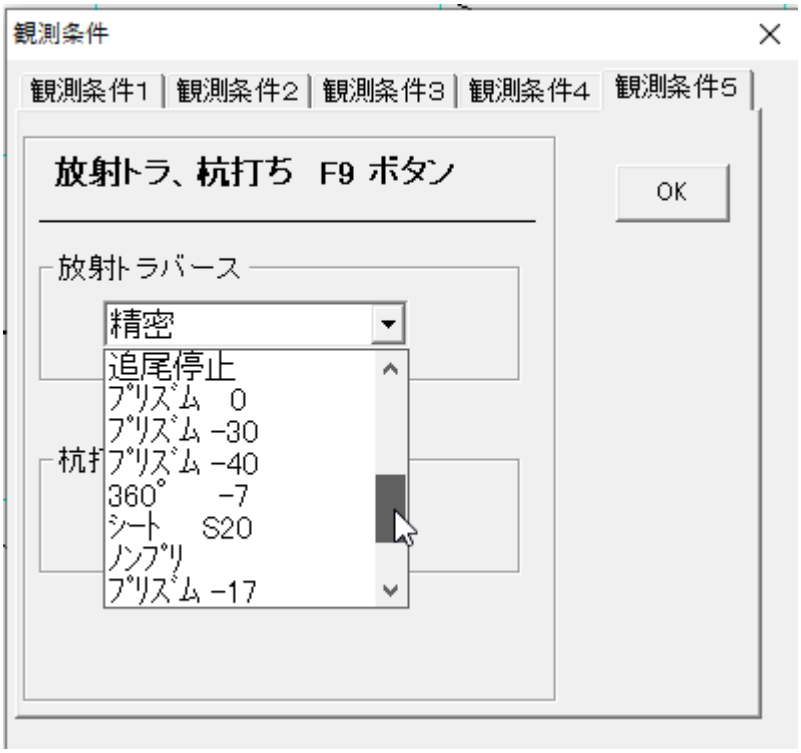
“ソキア・トプコン（モーター機)”に限らず、使用できます。

「観測条件」のタブに、“観測条件５”が追加されています。



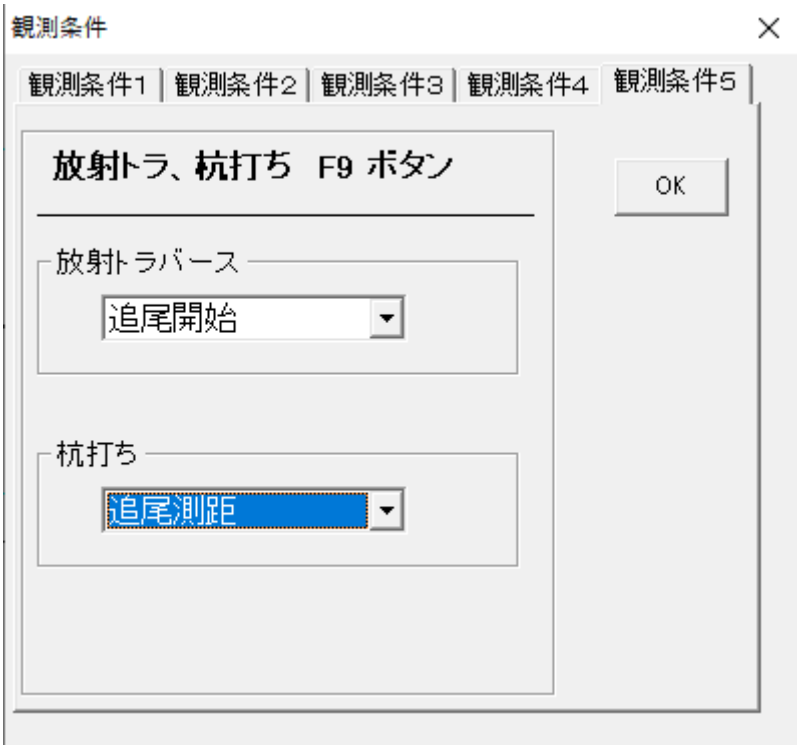
「放射トラバース」と「杭打ち」で、それぞれ F9 ボタンに割り当てる機能を選択できます。



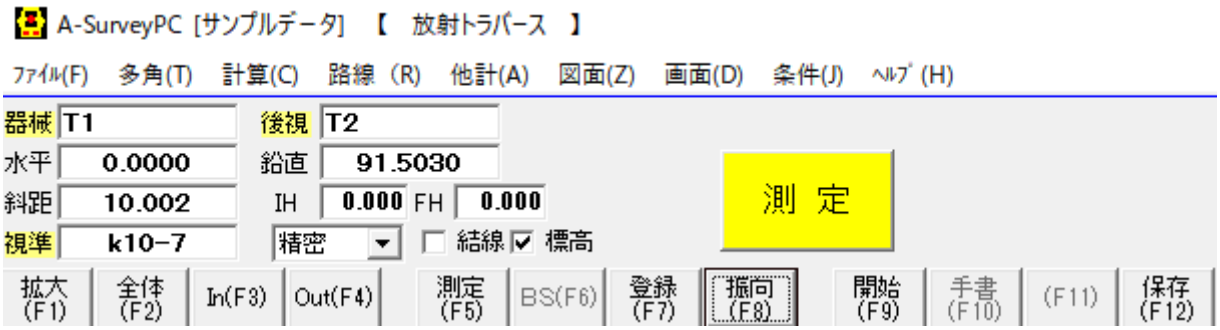


リストには、測距モードが表示されますので、ここから選択します。

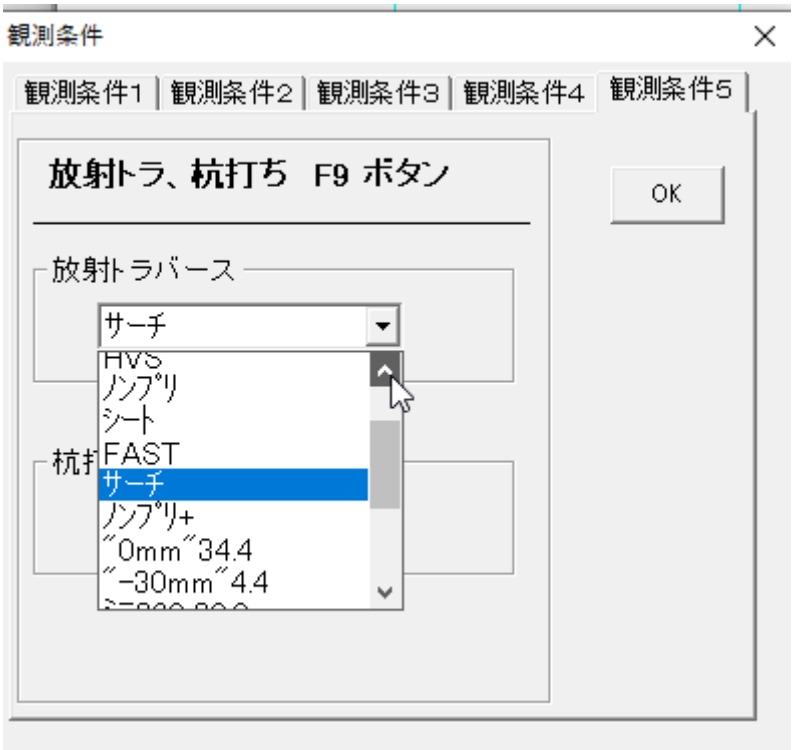
例えば、下記のように機能を割り当てる事ができます。

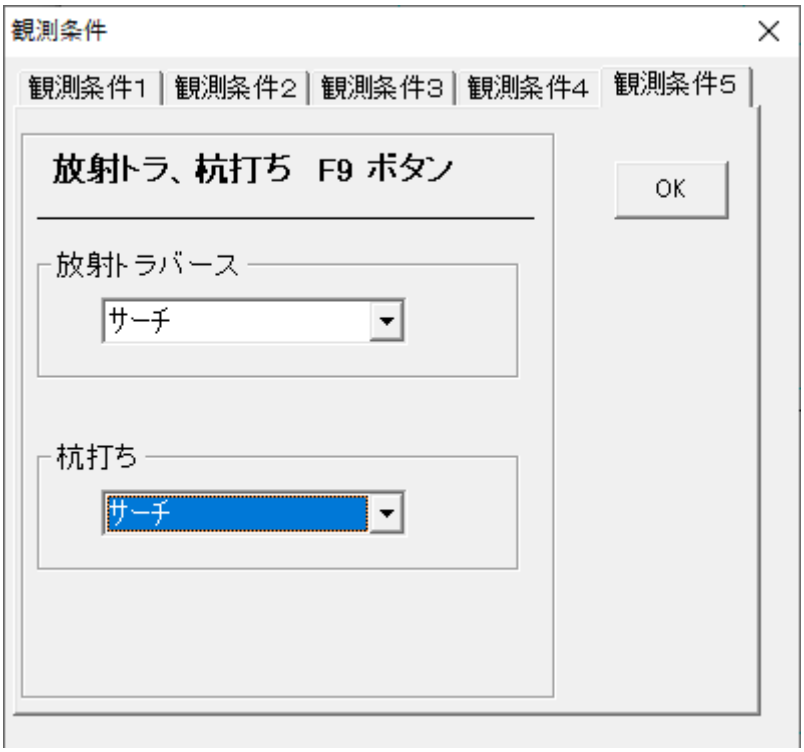


下記のように、F9 ボタンに機能が表示されます。



例えば、“ライカ TPS1200(GeoCOM)”を選択している場合はその設定での測距モードが表示されます。





この様に設定すると、F9 ボタンがサーチ機能のボタンになります。